

平成 30 年度 入学式 6 名の新入生 2018.4.5

～ 学校長式辞(抜粋)より ～



“信州に春を告げる天龍村”文字通り県内トップを切ってソメイヨシノが満開となり、花びらが大地を覆う美しい季節を迎えました。新たな始まりと躍動を感じるこの良き日に入学される新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。先ほどはそれぞれ立派に決意を述べてくれました。教職員一同、皆さんの入学を心よりお祝いし、歓迎いたします。

永嶺村長様をはじめ、ご来賓の皆様におかれましては、ご多用のところ、本校の入学式にご臨席を賜りまして、誠にありがとうございます。村当局には給食費全額補助や海外研修事業をはじめ、多大なる教育活動へのご支援を賜り、より一層天龍教育に全力であたりたいと気持ちを新たにしております。本日 3 年生に進級した 5 名と 2 年生に進級した 2 名に新入生を加え、全校 13 名の生徒で平成 30 年度天龍中学校がスタートします。皆様からの温かなお声かけが、大きな励みとなりますので、本年もどうぞよろしく願いいたします。

天龍中学校の教育目標は「自主・敬愛・練磨」です。そしてその目標を達成するための重点目標を“ひとりになれる、ひとつになれる”として取り組んでいきます。「ひとりになって自分自身と向き合い、自ら発見した課題に主体的にその解決に立ち向かえる生徒であってほしい」と願うと同時に、「仲間を尊重し、学び合ったり高め合ったりと協働的な取り組みを通して達成感を共有できる生徒に育ててほしい」と願うものです。

本校には「登龍門」と名付けられた素晴らしい通用門があります。この門をくぐった天龍中学校の生徒たちは、厳しい社会に出て活躍する糸口をつかむために必死になって勉強し、立派な人間になることをめざして努力する。そして目標に向かって天高く飛び立っていくことを願い設置されているものです。学校教育目標と共にこの思いも大事に受け止めて、取り組んでほしいです。

また、登龍門を上り切った保健室前の庭に、薪を背負いながら本を読む姿の二宮尊徳像を見たことがあるかと思います。小学校にもあります。この人は江戸時代の農業の指導者であった人で、自らの体験をもとに『積小為大(せきしょうだい)』という言葉を残しました。



「小さい事柄を積み重ねて大きなことをやりとげる」という意味になります。是非大きな夢や目標をかかげ、一年後や二年後の自分の姿をイメージし、それに向けて毎日コツコツと取り組みを続けることのできる中学生になってほしいです。

生徒会入会式 2018.4.6

新入生に向けて生徒会の入会式・説明会が行われました。

生徒会長より 1 年生一人一人に生徒会入会証が手渡され、各委員会の目的や目標、活動の説明がありました。1 年生からは「なぜ文化祭を譲葉祭と言うのですか?」「登校時のごみ拾いの量はどうやって調べるのですか?」等積極的に質問する 1 年生の姿が見られました。



残念↪お花見給食は体育館で 2018.4.6



わずかに残った桜の花の下で、全校お花見給食を計画していましたが、あいにくの天候で会場を体育館に変更し、2、3年生が新入生を歓迎するとともに配膳や片付けの手本となることを目的に、全校で給食をいただきました。今年度最初の給食



でしたが、1年生と新任の先生へのインタビューも企画され、楽しく美味しい給食タイムを過ごしました。

第1回避難訓練実施 煙道体験・地震体験車 2018.4.10,13

新年度になり避難経路や点呼報告、係活動や集団下校の確認をするため、11日に避難訓練を実施しました。避難指示が出て、校庭で全員の避難完了が報告されるまでに要した時間が約1分30秒ということで、消防士の方から、無言で素早い行動を褒めいただきました。先生方の点呼報告や係活動の真剣な姿からも緊張感のある訓練となりました。今回は、火災発生を想定したこともあり煙道体験を、そして13日には地震体験車による仮想地震体験も行いました。

「自助・共助・公助」のお話を聞き、地域の一員である中学生として何をすべきか、どう行動すべきかを考える時間となりました。



- ・煙道体験から、低い姿勢で壁にふれながら進めばよいことを覚えておきたい。
- ・本当に起こった時はパニックになってしまうかもしれないけど、今回の訓練を生かして落ち着いて冷静な判断をしたい。

生徒会活動・部活動 始まる 2018.4.10

1年生の生徒会委員が決定し、第1回の生徒会委員会が行われました。役割や当番活動の行い方等具体的な内容を確認し合い、翌日生徒集会で全体に報告しました。一人一人の行動が委員会全体の活動に直結し、スムーズで居心地の良い学校生活を支えると期待します。



また、2、3年生の部活動も始まり、1年生は16日から合流します。自分を磨く場として、目標や目的を明確にして取り組んでほしいです。